こうはた

青森市立幸畑小学校
令和５年８月２５日
学校だより　第５号
文責　教頭

実りの季節に向けて

校長　　西村　健

　33日間の夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。この夏休み期間中、大きな事故や怪我もなく、お陰さまで本日無事に１学期後半の始業式を迎えることができました。保護者及び地域の皆様方のご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

　さて、今の子どもたちは、自己肯定感が不足しているといわれます。何をやっても自信がない、新しいことにはなかなか挑戦できない…。授業中でも「間違い」を恐れるあまり、自分の意見をなかなか発表できずにいる子も少なくありません。
　私どもも、子どもたちの自己肯定感を上げていこうと、できるだけその子のよさを認め褒めていこうという姿勢で接しています。ただ、私の経験から、むやみに褒めるだけでは子どもは自分に自信をもって行動するところまでは行きません。
　ありがちなのが、子どもが頑張った結果を「よくがんばったね。」と褒める行為。これはこれでうれしいものですが、子どもなりに頑張っているのに結果が伴わない、そんなこともあります。大切なのは子どもが努力しているその姿（結果・成果の如何にとらわれず、です。）、さらに述べると、その努力しようとしている思い、こうした姿や思いを認めてあげることが大切なのではないでしょうか。これによって子どもたちは、自分の思いや行動を認めてもらっているという安心感が芽生えますし、努力（しようと）している自分に自信をもって過ごしていけるのではないでしょうか。

　また、叱る場合も同様のことが言えます。結果だけを頭ごなしに叱ることを続けていくと、子どもは叱られないための嘘をつき始めます。子どもの話を傾聴し、行動した過程や思いの中で“ここまではよかったね”というように認めてあげることが大切です。そして、“ここからはどうすればよかった？”と考えさせ、正しい行動や思いを一緒に考えてあげることで、自信と正しい規範意識が育っていきます。間違いを素直に認めることのできる姿勢が育ってきます。
　ご家庭でも、子どもたちの頑張りや失敗の結果よりも、その過程や思いをどんどん認めていってあげてください。一緒に考えてあげてください。
　夏休み明けから冬休み前までの８２日間の長い期間、文字通り「実りの秋」となるよう、教職員一同、力を合わせて頑張ってまいります。ご家庭でのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

９月 行事予定

２日(土)　学校公開日
　　　　　幸小まつり
４日(月)　振替休業日
　　　　　８月引き落とし日②
５日(火)　５年芸術鑑賞教室
６日(水)　全校朝会
　　　　　クラブ活動（４～６年）
７日(木)　全校４時間授業（給食あり）
８日(金)　学校保健委員会　ＡＬＴ来校
１３日(水)　４年生５時間授業
　　　　　スクールカウンセラー来校
　　　　　児童会朝会　委員会活動（５・６年）
１４日(木)　ＡＬＴ来校
　　　　　水泳教室①1・2年生　5・6年生
　　　　　麦のめ学級　しあわせ学級
１５日（金）　水泳教室②　３・４年生
　　　　　ＡＬＴ来校
１８日（月）　敬老の日
１９日（火）　５年宿泊学習１日目
２０日（水）　５年宿泊学習２日目
２１日（木）　防犯訓練
　　　　　クラブ活動（４～６年）
２２日（金）　ＡＬＴ来校
２３日（土）　秋分の日
２７日（水）　９月引き落とし日①
　　　　　全校遠足
２８日（木）　ＡＬＴ来校
　　　　　委員会活動（５・６年）
２９日（金）　１学期終業式
　　　　　全校５時間授業

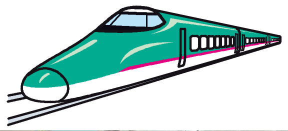
行事予定が変更になった場合は、まちコミメールでお知らせいたします。

≪６年生大活躍≫
第７０回青森市小学校体育デー

　令和元年以来、久々の開催となった体育デー。しかも、初めて新青森県総合運動公園陸上競技場での開催となりました。前号でご紹介したように、体育デー壮行会において、全校の応援を受けた６年生。仲間の応援に応えるように、選手の皆さんは大活躍しました。また、ダンス「ＮＥ・ＢＵ・ＴＡ」では、市内全６年生と気持ちを一つにしての素晴らしいダンスを披露しました。６年生の皆さんの頑張りに、大きな拍手で称えたいと思います。

男子１００ｍ	第２位
男子８００ｍ	第７位
同	第７位
女子８００ｍ	第６位
ボール投げ	第10位
男子4×100ｍリレー	第２位

思い出の修学旅行



　７月１７日（月）から１９日（水）までの２泊３日、６年生が修学旅行に行ってきました。当初心配された天気は、６年生の思いが通じ、３日間雨にあたることがなく、予定通りに行程を終えることができました。仲間と過ごした３日間で、学んだこと・感謝したこと・感動したことなど、一人一人に様々な思い出と学びが残ったことと思います。

校内研修

　校内研修とは、校内で、学習面での学校課題の解決や教員の資質能力の向上を目指して、同僚の教員とともに学校組織の中で行われているものです。単に知識を習得することにとどまらず、教員の思考や行動パターンを変えていくこと、指導の変化や学校課題，学級の実態に対応し、教員が自己改革していくよう「学習する組織」を作ることを目的に行われています。
　今年度本校では，研究主題を「やってみたい！分かった！できた！　一人一人に確かな学力を身に付けさせるための学習指導の研究」とし，「児童一人一人が「確かな学力」を身に付けるために，算数科を中心として「有効な学習指導の在り方を，授業実践を通して明らかにする」ことを研究目標として研究を推進しています。
　「確かな学力を育てる工夫」や「学習を支える力を育てる工夫」等について先生方全員で協議し，研究結果を積み重ね，「分かる授業」を目指して取り組んでいます。今後は，提案授業や見せ合い授業等を受けて，全員で協議後、幸畑小児童の現在の課題を洗い出し，今年度の校内研修を総括します。そして，次年度の校内研修の計画を行い，更なる「確かな学力を身に付けさせるための学習指導」を目指すことに取り組んでいくこととなります。